

取扱説明書 (保証書付)

家庭用 BL認定品

ガス給湯器

大阪ガス

品名

133-R500型
133-R501型
133-R503型
133-R504型
133-R505型

もくじ



ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

●この「取扱説明書」には保証書が付いています。大切に保管してください。

●この製品は国内専用です。

	ページ
●安全上のご注意	1
●はじめてお使いのときは、まず	8
●各部のなまえとはたらき	9
●使用方法	
①リモコンなしの場合	16
②-1給湯温度の調節 (オート止水タイプのリモコンの場合)	17
②-2給湯温度の調節 (スタンダードタイプのリモコンの場合)	20
③湯はりのオート止水機能の使いかた	23
④お湯が出なくなったら	26
⑤湯はり量を調節する	27
⑥湯はり温度を調節する	29
⑦浴室から人を呼びたいとき	30
⑧音声の音量の変えかた	31
⑨リモコン表示を節電する	32
⑩ゆらぎのシャワーの使いかた	33
⑪時計の合わせかた	35
⑫増設リモコンの操作音を消す	36
●冬期の凍結による破損防止について	37
●点検・お手入れのしかた	40
●長期間使用しない場合は	41
●故障かな?と思ったら	42
●主な仕様・能力表	46
●アフターサービスについて	47
●保証書	裏表紙

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	危険	警告	注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 軽傷：** 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

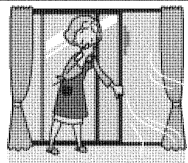
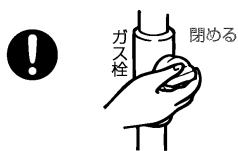
絵表示の意味

一般的な危険 警告 注意	火災注意	一般的な禁止
触れないこと	めれ手禁止	分解禁止
必ず行うこと	電源プラグを コンセントから抜く	必ずアース線を 接続する

危険

ガス漏れに気付いたときの処置

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。 → ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 → ③もよりの大阪ガスに連絡する。



危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止

ガスのおいにする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置禁止



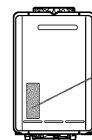
この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

警告

機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。

※下図は銘板の一例です。

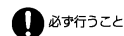


※この機器の銘板はフロントカバーのここに貼ってあります。

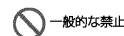


ガスの種類	都市ガス 13A用 12A用
電源	定格電圧 AC 100V 定格周波数 50-60Hz
製造年月	13.04
品名	

この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。



必ず行うこと



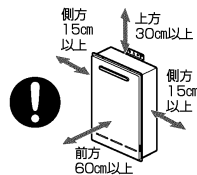
一般的な禁止

安全上のご注意

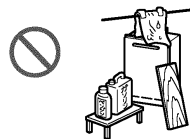
警告

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物は常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。

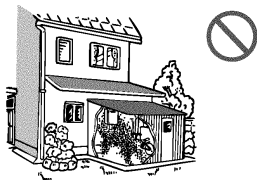


- 機器や排気口・排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。



お子さまに対する注意

お風呂を沸かしているとき(浴槽に湯はりしているとき)にお子さまを浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる可能性があります。入浴中お子さまが浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意が必要です。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

ソーラー接続禁止

太陽熱温水器(ソーラーシステム)とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをするおそれがあります。



工事は資格必要

この機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



改造・分解禁止

絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒などのおそれがあります。また、火災の原因になります。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。また、給湯使用時はお湯の蛇口が熱くなりますのでやけどに注意してください。

- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけて、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。



- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。

ゆらぎのシャワー使用上の注意(浴室リモコン138-R052接続時)

- 次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

- ① 妊娠中の方
- ② 医者から入浴を禁じられている方
- ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方

- ④ 高血圧の方
- ⑤ 体力の弱っている方
- ⑥ 体調の悪い方



安全上のご注意

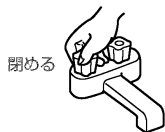
警告

機器の異常に気付いたら

- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(42~45ページ)に従ってください。上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。



- ①お湯の蛇口をすべて閉める。 ②運転スイッチを「切」にする。 ③ガス栓を閉める。



電気事故防止

●電源ケーブルを切断して延長はしないでください。電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



●電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



●電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



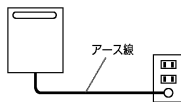
●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



●ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電のおそれがあります。



●この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。



注意

ご使用上の注意

- 給湯・シャワー・お風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



- 排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。



お願い

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

- ①機器は傾いて設置されていませんか?
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか? 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか?
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか? メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤近隣の家が騒音(燃焼音・燃焼用送風機の回転音など)で迷惑にならない場所に設置してありますか?
- ⑥排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか? 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水・地下水・井戸水では使用しないでください。水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

安全上のご注意

お願い

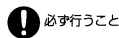
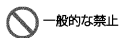
リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子さまがいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつかます。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結予防のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、お湯の蛇口を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止してお湯の蛇口を開けてください。お湯の蛇口を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。お湯の蛇口から十分水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 給水・給湯配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。



乾電池に関するご注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。そのままにしておきますと、思わぬ事故になることがあります。

あんしん点検のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合は、整備内容についてご提案させていただきます、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は、有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間*を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

*設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

はじめてお使いのときは、まず

1

給水元栓を全開にします。



機器の下部

2

お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから開めます。



お湯の使用場所

3

電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

4

ガス栓を全開にします。

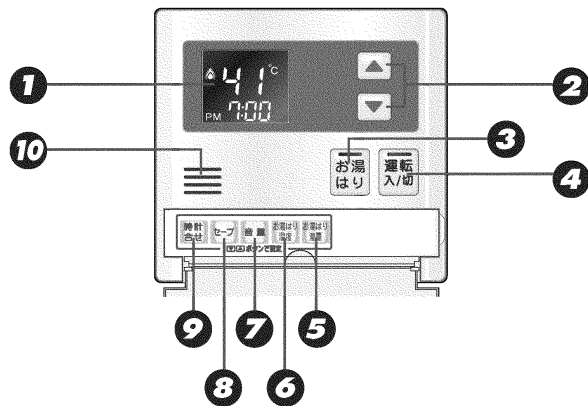


機器の下部

各部のなまえとはたらき (台所リモコン)

台所リモコン(スイッチ) (別売品 138-R051)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音や音声でお知らせします。

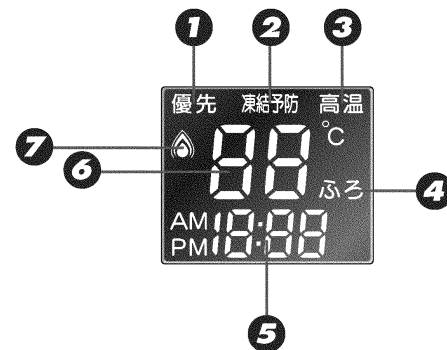


- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 お湯はりスイッチ/ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときを押します。
(23ページ参照)
- 4 運転スイッチ/ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときを押して「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。
もう一度押しすと「切」になります。
- 5 お湯はり湯量スイッチ**
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。
(27ページ参照)
- 6 お湯はり温度スイッチ**
お風呂への湯はり温度を変えるときに使います。
(29ページ参照)
- 7 音量スイッチ**
音声の大きさ(音量)を変えるときに使います。
(31ページ参照)
- 8 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を変えるときに使います。
(32ページ参照)
- 9 時計合せスイッチ**
リモコンの時計を合わせるときに使います。
(35ページ参照)
- 10 スピーカー**
ここから音声が出ます。

- 注意**
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。リモコン(特にスピーカー部)には水がかからないようにご注意ください。
 - スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビッ」という操作確認音を確認してください。

台所リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

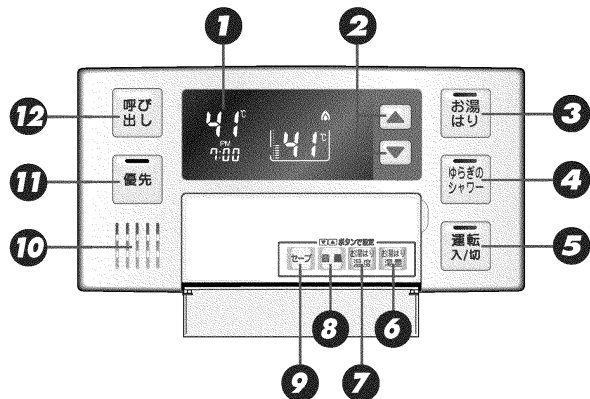


- 1 優先表示(オレンジ)**
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。
- 2 凍結予防表示**
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。
- 3 高温表示(赤)**
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。
- 4 ふろ表示(オレンジ)**
お風呂への湯はり温度や湯はり量を表示しているときに点灯します。
- 5 時刻・ふろ湯量表示**
現在時刻を表示します。
お風呂への湯はり量を設定しているときは、設定湯量を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。
(45ページ参照)
- 6 給湯・ふろ温度表示(単位℃を含む)**
給湯温度のめやすを表示します。
ふろ表示点灯中は、お風呂への湯はり温度を表示します。
- 7 燃焼表示(赤)**
機器が燃焼しているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

浴室リモコン(スイッチ) (別売品 138-R052)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



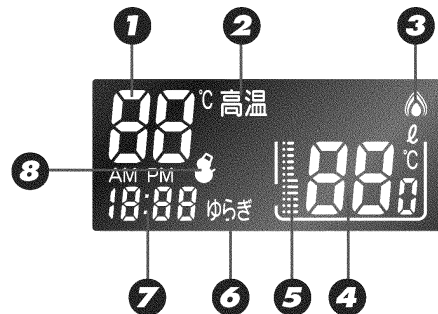
- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 お湯はりスイッチ/ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(23ページ参照)
- 4 ゆらぎのシャワースイッチ/ランプ(黄緑)**
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(33ページ参照)
- 5 運転スイッチ/ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは押して「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。
もう一度押すと「切」になります。
- 6 お湯はり湯量スイッチ**
お風呂への湯はり量を変えるときに使います。
(27ページ参照)
- 7 お湯はり温度スイッチ**
お風呂への湯はり温度を変えるときに使います。
(29ページ参照)
- 8 音量スイッチ**
音声の大きさ(音量)を変えるときに使います。
(31ページ参照)
- 9 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を変えるときに使います。
(32ページ参照)
- 10 スピーカー**
ここから音声が出ます。
- 11 優先スイッチ/ランプ(オレンジ)**
※台所リモコンまたは増設リモコン設置時のみ
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
(19ページ参照)
- 12 呼び出しスイッチ**
※台所リモコンまたは増設リモコン設置時のみ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。(このスイッチにランプはありません)
(30ページ参照)

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

浴室リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

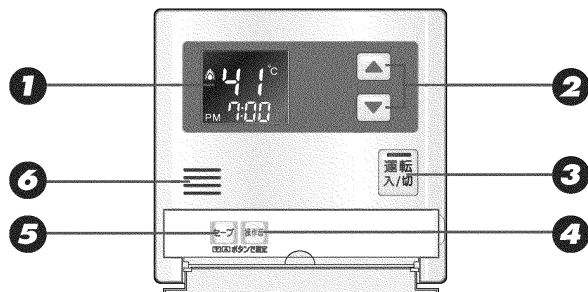


- 1 給湯温度表示(単位℃を含む)**
給湯温度のめやすを表示します。
- 2 高温表示(赤)**
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。
- 3 燃焼表示(赤)**
機器が燃焼しているときに点灯します。
- 4 湯はり温度表示(単位℃を含む)**
お風呂への湯はり温度のめやすを表示します。
湯はり湯量表示(単位ℓを含む)
湯はり量設定時は湯はり温度表示が湯はり湯量表示に変わります。
- 5 水位表示**
お風呂への湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。
- 6 ゆらぎ表示**
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できません。
- 7 時刻表示**
現在時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(45ページ参照)
- 8 凍結予防表示**
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき (増設リモコン)

増設リモコン(スイッチ) (別売品 138-R003)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もたで給湯温度を変えることができます。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。



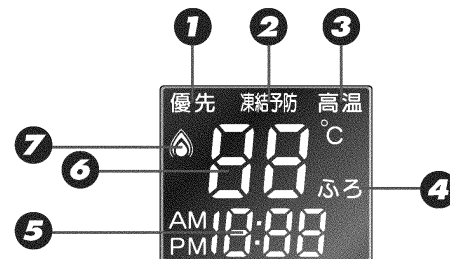
- 1**表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2**給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3**運転スイッチ/ランプ(黄緑)
お湯を使うときは押して「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。
- 4**操作音スイッチ
操作音を消すときに使います。(36ページ参照)
- 5**セーブスイッチ
画面表示の節電設定を変えるときに使います。(32ページ参照)
- 6**スピーカー
ここから操作確認音が出ます。

おまけ

- スピーカーの穴に水滴が入ると、操作確認音が聴こえにくくなります。リモコン(特にスピーカー部)には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

増設リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



- 1**優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。
- 2**凍結予防表示
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。
- 3**高温表示(赤)
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。
- 4**ふろ表示(オレンジ)
お風呂への湯はり温度を表示しているときに点灯します。
- 5**時刻表示
現在時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(45ページ参照)
- 6**給湯・ふろ温度表示(単位℃を含む)
給湯温度のめやすを表示します。
ふろ表示点灯中は、お風呂への湯はり温度を表示します。
- 7**燃焼表示(赤)
機器が燃焼しているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき (スタンダードタイプ) のリモコン

下記のリモコンはスタンダードタイプです。このリモコンでは、給湯温度の変更のみできます。

台所リモコン

(別売品 138-R020型)

デジタルモニター

通常は給湯設定温度を表示します。

- 機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(45ページ参照)
- 運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先ランプ (オレンジ)

このランプが点灯しているときは、給湯温度スイッチで湯温が変えられます。

- 消灯中は台所リモコンでの湯温の調節はできません。



運転スイッチ

お湯を使うときは押して「入」(デジタルモニター点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

燃焼ランプ (赤)

機器が燃焼中に点灯します。

給湯温度スイッチ

給湯温度を設定するときに使用します。(20ページ参照)

浴室リモコン

(別売品 138-R021型)

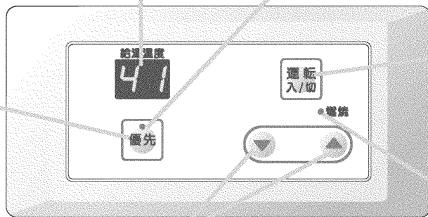
デジタルモニター

通常は給湯設定温度を表示します。

- 機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(45ページ参照)
- 運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先スイッチ

台所リモコンと浴室リモコンの給湯温度調節の優先権を切り替えるとき使用します。(22ページ参照)



優先ランプ (オレンジ)

このランプが点灯しているときは、給湯温度スイッチで湯温が変えられます。

- 消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。

運転スイッチ

お湯を使うときは押して「入」(デジタルモニター点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

燃焼ランプ (赤)

機器が燃焼中に点灯します。

給湯温度スイッチ

給湯温度を設定するときに使用します。(20ページ参照)

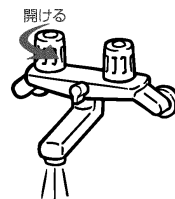
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は給湯温度スイッチの2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。(台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます)
- 元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

使用方法① リモコンなしの場合

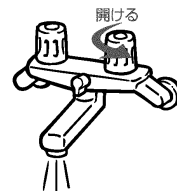
警告

- 給湯器からは常に一定温度(約60℃)のあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- 高温でお湯を使用した直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。

1 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



2 水の蛇口を開いて水を混ぜ、適温にしてお使いください。



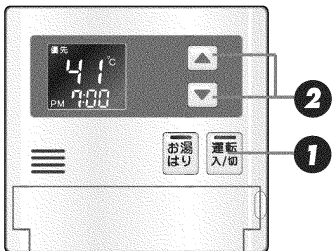
- お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦お湯の蛇口を閉めてから通電再開後に再びお湯の蛇口を開けてください。

使用方法②-1 給湯温度の調節

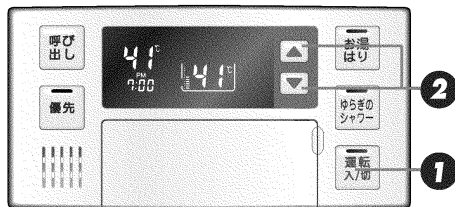
(オート止水タイプのリモコンの場合)

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



1 **運転入/切** を「入」にし、優先表示または優先ランプが点灯していることを確認する。

※点灯しないときは19ページをご覧ください。

2 **▼** または **▲** を押して、給湯温度を設定する。

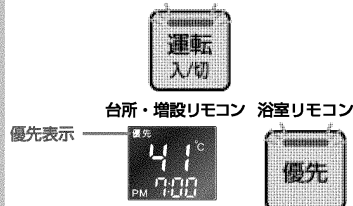
- **▲** を押すと、プザーと共に「給湯温度を〇〇℃に設定しました」とお知らせします。
- **▼** を押すと、プザーと共に「給湯温度を〇〇℃に設定しました」とお知らせします。
- **▲** を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- **▼** を押し続けると、連続で表示が変わります。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、音声は出ません。

※サーモスタート式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5~10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



サーモスタート式水栓の例

画面表示/補足



※調節できる温度は37℃~60℃の14段階です。1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることがありますが異常ではありません。

※給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」「給湯温度を60℃に設定しました」とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。

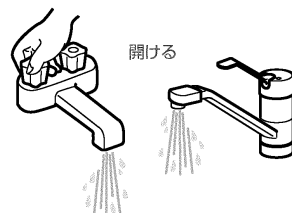
※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。(19ページ参照)

- お湯の蛇口を開くとお湯が出ます。
- ※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。
- ※湯量を絞りをすぎず(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

お知らせ

- 給水温度が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- ※給水温度が高く、低い設定温度(食器洗い温度)の場合は、湯量を多めにしても設定温度より熱いお湯が出ることがあります。このような場合は混合水栓で水と混合し、湯温を確認してからお使いください。
- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるぬる湯温のお湯が出ます。
- リモコンの運転スイッチ「入」「切」やお湯の蛇口の閉閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音が出ることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が動作している音で異常ではありません。
- 停電復旧時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを「入」にしたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの給湯温度の設定は機器が記憶しているため、停電前と同じになります。

画面表示/補足



台所・増設リモコン



浴室リモコン



燃焼表示

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

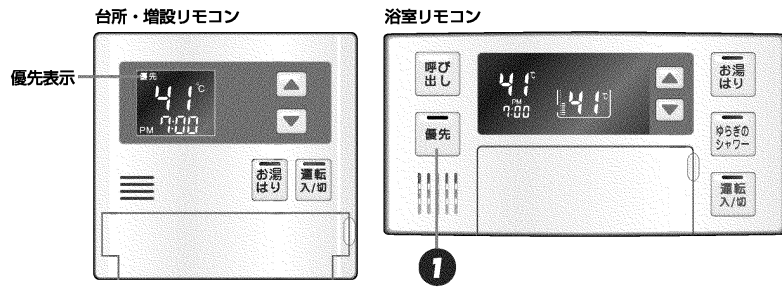
※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

使用方法②-1 給湯温度の調節 (オート止水タイプのリモコンの場合)

■優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します。(1つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します)

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の(優先権のある)リモコンでしか温度を変えられないようになっています。(リモコンを2台以上設置の場合。ただし、台所リモコンと増設リモコンの給湯設定温度は個別に設定変更することはできません。常時、同じ給湯設定温度になります。)



1 浴室リモコンの「優先」を押す。

- 音声で「給湯温度が変更できます」とお知らせして「優先」のランプ(オレンジ)が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。

- 「優先」を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。

「浴室リモコン」 ↔ 「台所・増設リモコン」

- 優先権の表示

浴室リモコンが優先:

「優先」ランプ(オレンジ)が点灯します。

台所・増設リモコンが優先:

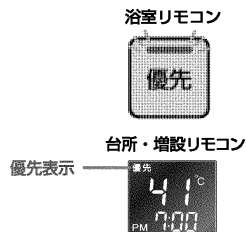
表示画面に「優先」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、「優先」をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。(シャワー使用中には、この操作は行わないでください。)

⚠ 警告

● やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は優先権を切り替えないでください。

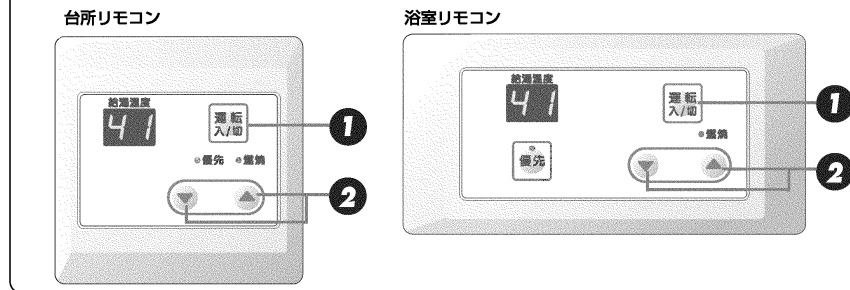
画面表示/補足



- ・ 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- ・ 優先権を持っていないリモコンで、▼ または ▲ を押して、給湯温度を変更しようとする、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。(増設リモコンは音声なし)
- ・ 浴室リモコン1台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- ・ 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、「優先」が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- ・ 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

使用方法②-2 給湯温度の調節 (スタンダードタイプのリモコンの場合)

● どちらのリモコンでも操作できます。



1 「運転入/切」を「入」にし、優先ランプが点灯していることを確認する。

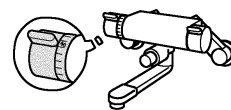
※ 点灯しないときは22ページをご覧ください。

2 ▼ または ▲ を押して、給湯温度を設定する。

- ▼ または ▲ を押し続けると、45°C以下の設定では連続で表示が変わりますが、46°C以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

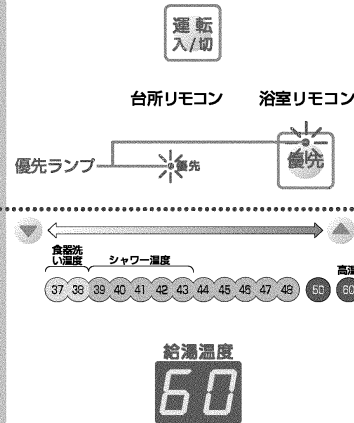
- ▼ を押し続けると、連続で表示が変わります。

※ サーマスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5~10°C高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



サーモスタット式水栓の例

画面表示/補足



※ 調節できる温度は37°C~60°Cの14段階です。1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。上図は60°Cに設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※ 低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※ 優先権のあるリモコンでのみ設定できます。(22ページ参照)

使用方法②-2 給湯温度の調節

(スタンダードタイプのリモコンの場合)

- お湯の蛇口を開くとお湯が出ます。
- ※お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示をします。
- ※湯量を絞らずる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

お知らせ

- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- ※給水温が高く、低い設定温度(食器洗い温度)の場合は、湯量を多めにしても設定温度より熱いお湯が出ることがあります。このような場合は混合水栓で水と混合し、湯温を確認してからお使いください。
- お買い上げの際は、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯量に給湯能力以上の場合は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるぬる湯のお湯が出ます。
- リモコンの運転スイッチ「入」「切」やお湯の蛇口の閉鎖時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音が出ることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。
- 停電復旧時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを「入」にしたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの給湯温度の設定は機器が記憶しているため、停電前と同じになります。



警告

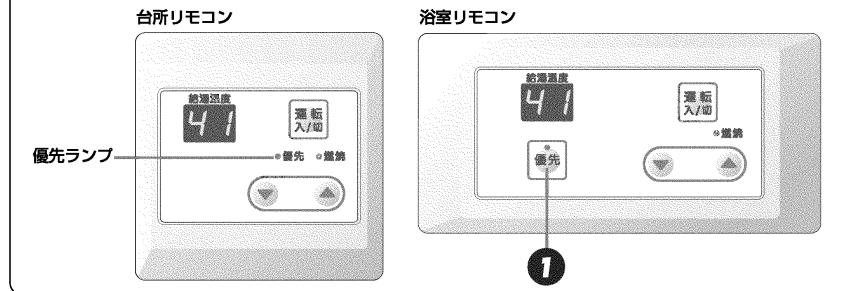
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します。(1つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します)

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の(優先権のある)リモコンでしか温度を変えられないようになっています。(リモコンを2台設置の場合)



1 浴室リモコンの「優先」を押す。

- 「優先」のランプ(オレンジ)が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 「優先」を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
「浴室リモコン」 ↔ 「台所リモコン」

- 優先権の表示
浴室リモコンが優先：
優先ランプ(オレンジ)が点灯します。

台所リモコンが優先：
優先ランプ(オレンジ)が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、「運転」をいったん「切」にし、再度「入」にして、「優先」ランプを点灯させます。
(シャワー使用中には、この操作は行わないでください。)

警告

- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は優先権を切り替えしないでください。

画面表示 / 補足

浴室リモコン



台所リモコン



- 台所リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、または「優先」を押しても給湯温度は変更できません。
- 浴室リモコン1台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、「優先」が押された側のリモコンが優先権を持ちます。

使用方法③ 湯はりのオート止

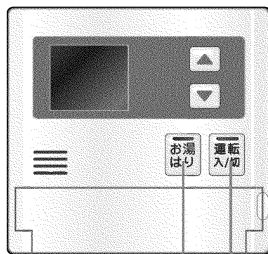
●台所リモコン138-R051または浴室リモコン138-R052で操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)

お知らせ

浴槽に湯はりする前に

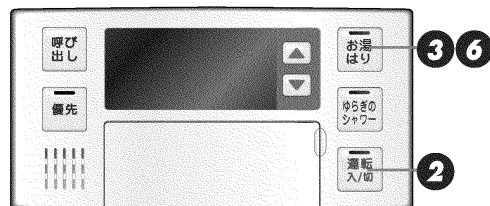
- ・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。
- ・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の構造上完全に水が止まらないことがありますのでご注意ください。詳しくは25ページをご覧ください。

台所リモコン



3 6 2

浴室リモコン



1 浴槽に排水栓とフタをする。



2 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転スイッチを押します。



画面表示 / 補足

お知らせ

- ・湯はり温度や湯はり湯量の調節方法は、27～29ページをご覧ください。

水機能の使いかた

3 お湯はりスイッチを押す。

- 「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせしてお湯はりスイッチのランプ（赤）が点灯します。

画面表示 / 補足



4 お湯の蛇口を開ける。

- 湯はりが始まり、表示画面には右図の表示が出ます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



お知らせ

- ・湯はりを途中で止めたいときは、設定湯量の半分未満で止める場合は、お湯の蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押して「切」にします。設定湯量の半分以上で止める場合は、お湯の蛇口を開ければお湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

5 湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴ったら、お湯の蛇口を閉める。

- 「お湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。」とお知らせして、お湯はりスイッチのランプ（赤）が点滅します。

台所・増設リモコン



使用方法③ 湯はりのオート止水機能の使いかた

6 お湯はりスイッチを押す。

- お湯はりスイッチのランプ（赤）が消灯します。

画面表示 / 補足



お願い

- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、お風呂の湯はりが終わったら水栓の設定温度を必ずやけどのおそれがない温度に戻しておいてください。

お知らせ

- 「混合水栓」をお使いの場合は、その機構により冷水が少量出たままになることがあります。必ず開閉ハンドルを閉めてください。詳しくは下の解説をご覧ください。
- お湯の蛇口を閉め忘れると、あとでお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。詳しくは26ページをご覧ください。
- 湯はり運転中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽へのお湯はり量が設定湯量より少なくなります。

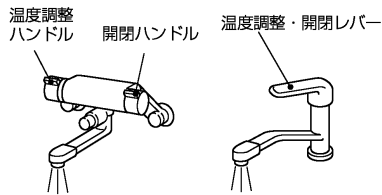
お願い

- 湯はり運転中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。
- 停電に気が付いたら、一旦湯はりの蛇口を閉めてください。
- 停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合は湯はりの蛇口を開けてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

? 解説

混合水栓をご使用の場合

- 混合水栓での温度設定が低かったり、また冷水側が開いていた場合には、冷水が回りこんで、リモコンで設定した湯はり温度よりもぬるいお湯が出たり、湯はり量が設定より多くなることがあります。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量、出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉めてください。



※イラストは温度調整機能付き混合水栓の一例です。
 ※イラストはワンレバー式の温度調整機能付き混合水栓の一例です

使用方法④ お湯が出なくなったら

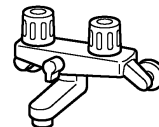
お知らせ

- お湯はりスイッチを使って湯はり操作すると湯はりは自動的に終了しますが、お湯の蛇口を閉め忘れるとお湯が使えるなくなります。
- どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

1 一旦すべてのお湯の蛇口を閉める。

- 浴槽だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。

閉める



2 お湯はりスイッチを押す。

- お湯はりスイッチのランプ（赤）が消灯します。



- これで再びお湯が使えるようになります。

この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください

こんな音が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？ 一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中のお湯はり（または運転）スイッチを押すと、お湯はり（または運転）スイッチは消灯しますが約1分間少量の給湯設定温度のお湯（または水）を流しながらこの音声がでます。すべての蛇口を閉めてください。給湯設定温度が45℃から60℃の場合は、約45℃のお湯になります。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を開けてからお湯はりスイッチを押してください。」

上記の状態ですべてのお湯（給湯設定温度）が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はり運転中にお湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。お湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を開けてからお湯はりスイッチを「切」にしてください。

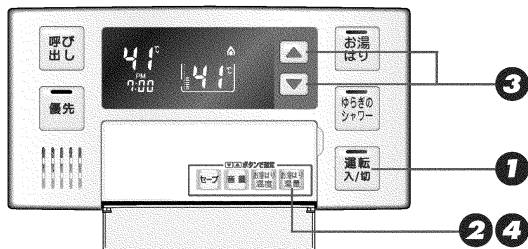
「すべての蛇口を開けてから運転スイッチを押してください。」

湯はり運転中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を開け忘れていませんか？ 音声に従い、すべての蛇口を開けてから運転スイッチを押してください。

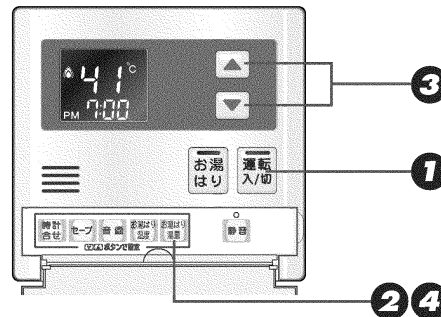
使用方法⑤ 湯はり量を調節する

●台所リモコン138-R051または浴室リモコン138-R052で操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



台所リモコン



1 運転スイッチのランプ(黄緑)が点灯していることを確認する

●点灯していない場合は、運転スイッチを押します。

画面表示/補足



2 リモコンのフタを開け、お湯はり湯量スイッチを押す。

●右の画面が表示されます。
画面の数字は次頁の表の湯量です。



台所リモコン



浴室リモコン



・湯はり量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
・はじめて電源を「入」にしたときは180リットルになっています。このときの水位表示は下から5番目で表示されます。

画面表示/補足

浴室リモコン



3 給湯温度スイッチ(▲▼)を押して、湯はり量を変更する。

- ▲ 水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。
- ▼ 水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。

水位のめやす

水位表示 (下から)	湯量 (リットル)
表示なし	(990)
	(400)
12	350
11	300
10	280
9	260
8	240
7	220
6	200
5	180
4	160
3	140
2	120
1	100
(1)	(80)
(1)	(60)

▲ を押すと 増える
初期設定→
▼ を押すと 減る

●お子さまのイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲または▼を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。

4 お湯はり湯量スイッチを押す。

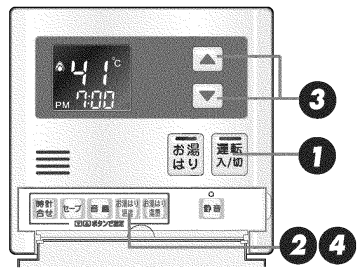
●「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

※お湯はり湯量スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

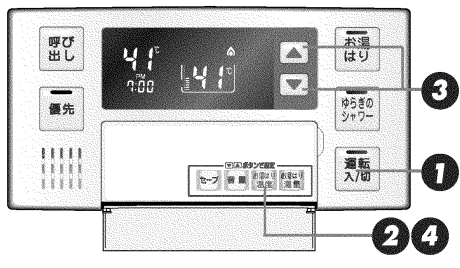
使用方法⑥ 湯はり温度を調節する

●台所リモコン138-R051または浴室リモコン138-R052で操作します。(他のリモコンにはこの機能はありません。)

台所リモコン



浴室リモコン



1 運転スイッチのランプ (黄緑) が点灯していることを確認する。

●点灯していない場合は、運転スイッチを押します。

2 リモコンのフタを開け、お湯はり温度スイッチを押す。

台所リモコンの場合：

●表示画面にふろの文字が点灯し、給湯温度表示から湯はり温度表示にかわります。

浴室リモコンの場合：

●表示画面が右図の表示になります。

※工場出荷時は42℃に設定されています。

3 給湯温度スイッチ (▼ ▲) を押して、ふろ温度を設定する。

●▲または▼を押すと、「お湯はり温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。

●▼または▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを1回ずつ押しください。

4 お湯はり温度スイッチを押す。

●設定が完了します。

画面表示/補足



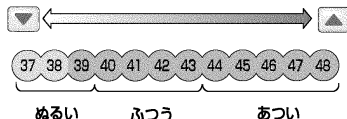
台所リモコン



浴室リモコン



※温度表示はめやすです。



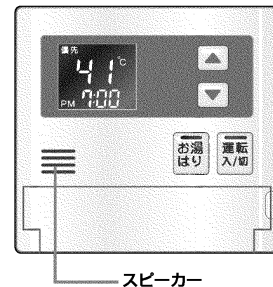
※台所リモコンはふろの文字が消灯し、給湯温度表示にかわります。

※お湯はり温度スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

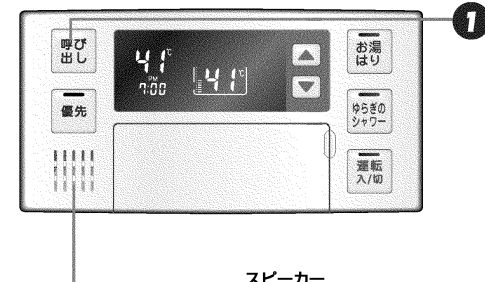
使用方法⑦ 浴室から人を呼びたいとき

●オート止水タイプの台所リモコンと浴室リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



●運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの呼び出しを押す。

台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：

「ピーッピビビ」と5回鳴ります。

浴室リモコンのスピーカー：

呼び出しスイッチを押している間

「ピーッピーッ」と鳴ります。

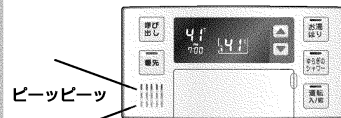
画面表示/補足



台所リモコン・増設リモコン



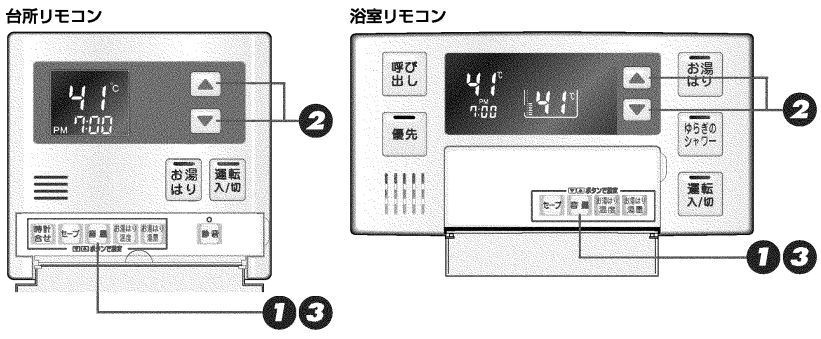
浴室リモコン



※増設リモコンは操作音を消している場合(36ページ参照)、「ピーッピビビ」と鳴りません。

使用方法⑧ 音声の音量の变えかた

- 各リモコンごとに設定できます。(増設リモコン138-R003および浴室リモコン138-R021・台所リモコン138-R020ではこの操作はできません)



- 運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

1 リモコンのフタを開け、音量スイッチを押す。

- 表示画面に音量「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。

2 給湯温度スイッチ (▲ ▼) を押して、音量を変更する。

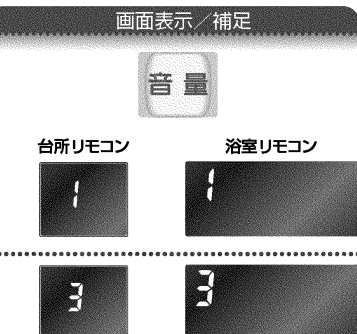
- お買い上げの際には中(標準)にセットされています。音声と湯はり完了の音量については、下表のように変わります。

▼▲スイッチを押したときお知らせする音声	リモコンの表示	音 声
▲を押す (ピッ) 音声は大です	3	大
初期設定 (ピッ) 音声は標準です	2	中
▼を押す (ピッ) 音声は小です	1	小
▼を押す (ピッ) 音声を消します	0	なし(ブザー音:中)
▼を押す (ピッ) 音を消します	-	なし

- 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

3 音量スイッチを押す。

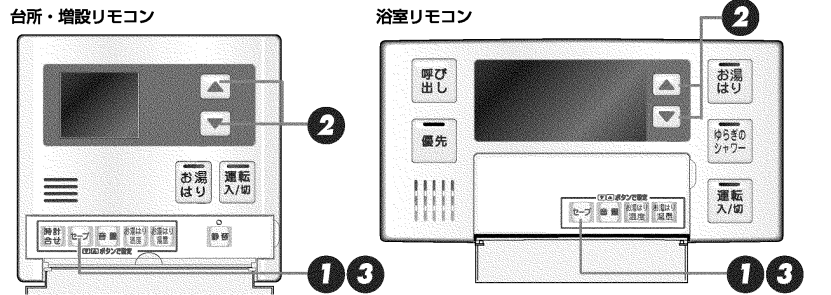
- 設定が完了します。



- ※音量スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

使用方法⑨ リモコン表示を節電する

- オート止水タイプのリモコンには、リモコン表示を節電する「セーブモード」があり、各リモコンごとに「入」「切」の設定ができます。スタンダードタイプのリモコンにはこの機能がありません。
- セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減(省電力)を目的とした機能です。セーブモードが「0n」のときは、時間が経過すると自動的に表示が消えます。



- 運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも、セーブスイッチは操作できます。

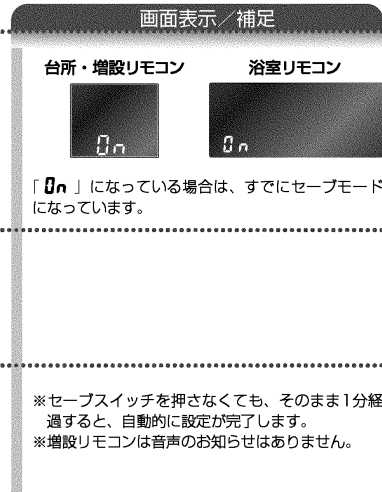
1 リモコンのフタを開け、セーブスイッチを押す。

- 表示画面に「0n」(セーブモード入)または「OFF」(セーブモード切)が表示されます。
- お買い上げの際には、セーブモードは「0n」に設定されています。

2 「OFF」になっている場合は、給湯温度スイッチ (▲ ▼) を押して「0n」にする。

3 セーブスイッチを押す。

- 「設定しました」とお知らせして設定が完了します。
- 設定を解除するときは1~3の操作で「OFF」にします。

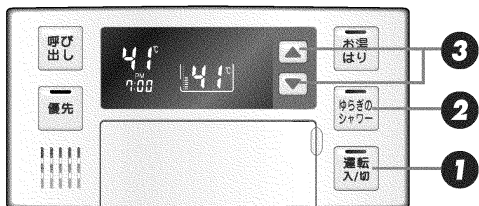


- ※セーブスイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- ※増設リモコンは音声のお知らせはありません。

お知らせ

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転スイッチのランプ(黄緑)のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先スイッチのランプ(オレンジ)も点灯します。ただし、お湯の蛇口を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。給湯温度スイッチ・運転スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- 湯はり運転中および給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能は働かせません。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「0n」になることがあります。

●浴室リモコン138-R052で操作します。(他のリモコンにはこの機能がありません)



1 運転スイッチのランプ (黄緑) が点灯していることを確認する。

●点灯していない場合は、運転スイッチを押します。

画面表示 / 補足



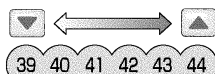
2 ゆらぎのシャワースイッチを押す。

- 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権 (19ページ参照) を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先スイッチのランプ (オレンジ) が点灯します。



3 給湯温度スイッチ (▼ ▲) を押して、シャワーの温度を設定する。

●設定できる温度は39～44℃の6段階です。



ゆらぎのシャワー温度

※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

- ゆらぎのシャワーは連続15分使用するとキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

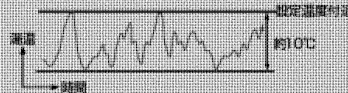
画面表示 / 補足

※ゆらぎのシャワー使用中に他のお湯の蛇口でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しなから出てきます。

※ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所 (および増設) リモコンに移り、給湯設定温度も台所 (および増設) リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

お知らせ

- ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
- 給湯配管の条件によっては、上記の温度範囲より高めな温度や低めのお湯が出る場合があります。
- 濡あがりの体が乾まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、濡さめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。



警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂 (特にシャワー) の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方・体力の弱っている方・体調の悪い方

注意

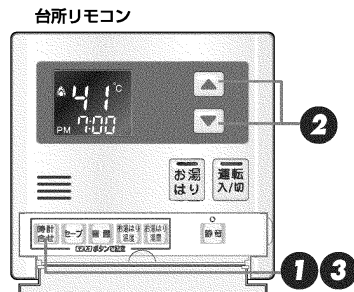
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタートを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

使用方法⑪ 時計の合わせかた

●台所リモコン138-R051で設定します。(台所リモコン138-R020には、この機能がありません。)

お知らせ

- ・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。
- ・時刻が設定されていない状態で、運転スイッチを「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「PM ---」が点灯します。



- 運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

1 台所リモコンのフタを開け、時計合せスイッチを押す。

- 表示画面に時刻表示に「AM 0:00」が点滅します。

2 給湯温度スイッチ(▼▲)を押して、現在の時刻に合わせる。

- ▲を押し続ける：10分単位で進みます。
 - ▼を押し続ける：10分単位で戻ります。
- 現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。

3 時計合せスイッチを押す。

- 「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
- 時計合せスイッチを押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
- 時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。



※時計合せスイッチを押さなくても、運転スイッチを「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転スイッチを「切」にすると、時計表示は消灯します。

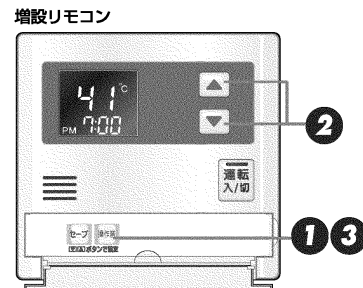
お知らせ

- ・午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないようご注意ください。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後には「PM ---」の表示になることがあります。再度時刻を合わせてください。

使用方法⑫ 増設リモコンの操作音を消す

■操作音を消す (増設リモコン)

- 増設リモコン138-R003で操作します。
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに使用します。



- 運転スイッチが「切」「入」のどちらの状態でも設定できます。

1 増設リモコンのフタを開け、操作音スイッチを押す。

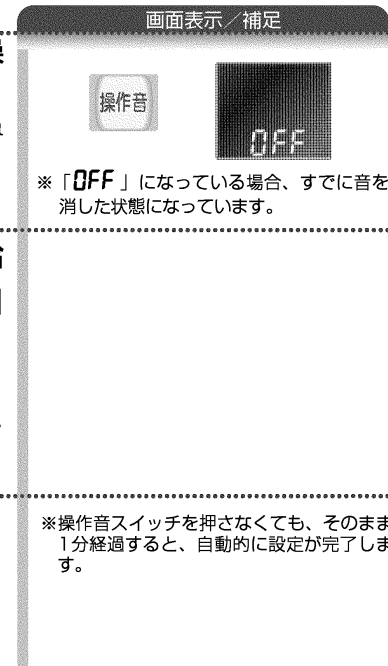
- 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

2 「On」になっている場合は、給湯温度スイッチを押して「OFF」にする。

- 「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
- 「On」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

3 操作音スイッチを押す。

- 設定が完了します。
- 設定を解除するときは①～③の操作で「On」にします。



※「OFF」になっている場合、すでに音を消した状態になっています。

※操作音スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

冬期の凍結による破損防止

について

●暖かい地域でお使いのお客さまも必ずお読みください。

△ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができません。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

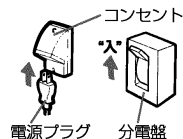
対策その① 凍結予防ヒータによる方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。

■お客さまに行っていただきたいこと

1.電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

- 抜けているとヒータが作動しませんのでご注意ください。

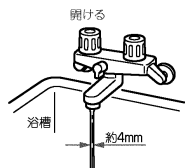


対策その② お湯の蛇口から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ガス栓を閉めます。
 - 浴槽に排水栓をしてからお風呂のお湯の蛇口を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くにお湯の蛇口がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

△ 注意

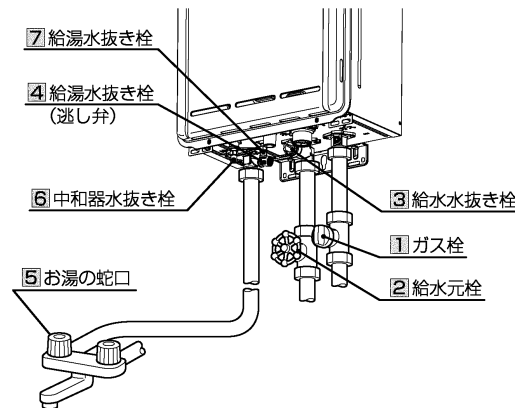
- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご確認ください。

対策その③ 水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの（水抜き）を行ってください。

※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

- ①ガス栓①・給水元栓回を閉めてください。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓回を開けてください。
 - ②リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。ただし、138-R051・R052型リモコンが接続されている場合は、湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。
 - ③電源プラグを抜いてください。
（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）
 - ④お湯の蛇口回をすべて（シャワーなどを含む）全開にしてください。
 - ⑤給水水抜き栓回・給湯水抜き栓回④および中和器水抜き栓回を開けてください。
- ※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでお湯の蛇口や水抜き栓は開けたままにしておいてください。

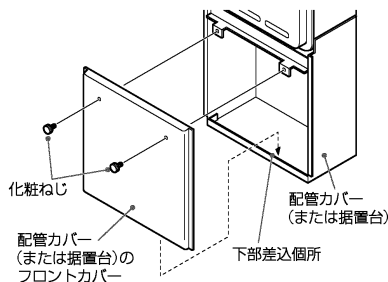
冬期の凍結による破損防止について

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

- はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。
 - ①電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが「切」になっている)ことを確認してください。
 - ②ガス栓 \square が閉まっていることを確認してください。
 - ③お湯の蛇口回をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
 - ④給水水抜き栓 \square ・給湯水抜き栓 \square ・中和器水抜き栓回を閉めてください。
 - ⑤給水元栓回を全開にしてください。
 - ⑥お湯の蛇口回を開け、通水を確認した後に閉めてください。
 - ⑦電源プラグをコンセントに差し込んでください。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
 - ⑧リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチが「切」になっている(表示画面またはデジタルモニターが消灯している)ことを確認した後、ガス栓 \square を全開にしてください。

配管カバー・据置台のフロントカバーについて

- フロントカバーの取りはずしかた
 - ①化粧ねじ2本をゆるめてフロントカバーから取りはずします。
 - ②フロントカバーを上方向に持ち上げて、取りはずしてください。
 - フロントカバーの取り付けかた
 - ①フロントカバーの下部差込個所を配管カバーや据置台の下部差込個所に差し込みます。
 - ②化粧ねじ2本を取り付け、しっかりとめて固定してください。
- ※下部差込個所がはずれていないことを確認し、化粧ねじをしっかりとめて、確実にフロントカバーを固定してください。



点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

●点検…次のことにご注意ください。

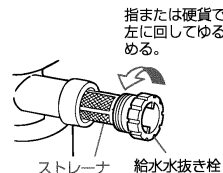
- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- お湯の蛇口の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- 定期点検のおすすめ(有料)
ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- 配管カバーや据置台を使用している場合、それらのフロントカバーが確実に固定されていますか？
※前ページの「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」をご覧ください。



水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

●お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を開けてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。



長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉めます。



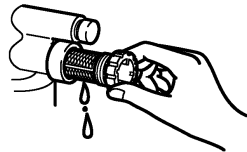
機器の下部

2 給水元栓を閉めます。

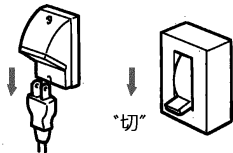


機器の下部

3 機器の水抜きをします。(38ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ お湯の蛇口は十分に開いていますか？ ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか？ 水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていますか？ 凍結していませんか？ 運転スイッチは「切」になっていませんか？	(40ページ)
お湯の蛇口を開いてもすぐお湯にならない	機器からお湯の蛇口まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？ お湯の量を絞っていませんか？ お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	(17・20ページ)
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？ 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。 お湯の蛇口を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	(17・20ページ)
お湯の蛇口を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？	(19・22ページ)
設定した湯はり温度にならない	前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？ 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後お湯の蛇口を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	(39ページ)
使用中に一瞬お湯がぬるくなる	給水圧が変化したり2カ所以上で同時に湯を使用中に湯量に変化した際、機器が一瞬消火してお湯がぬるくなることがありますが、より安全に温度調節を行うため機器の故障ではありません。	

故障かな?と思ったら

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
お湯の蛇口から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 お湯の蛇口の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけ湯はり量が少なくなります。湯はり量の設定は適切ですか。 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか?その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯量はぬるくなります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか。	
湯はり終了後、蛇口から少量のお湯が出てすぐに止まらない	これは配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。 蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押して「切」にしてください。	
浴槽からお湯があふれる(湯はりが自動停止しない)	お湯はりスイッチが「切」(赤く光っていない)のときに湯はりしても自動停止しません。湯はり途中(設定湯量の半分以上湯はり後)に蛇口を閉めて湯はりを中断した後、再度蛇口を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後蛇口を閉めると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。混合水栓の場合、水側が完全に止水できないものもあります。	
家中のお湯が出なくなった	湯はり運転をしたままお湯の蛇口を閉め忘れていませんか?このときお湯はりスイッチ(赤)は点滅します。一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押して「切」にしてください。	
「お湯はりスイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。(8ページ)	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
運転ランプが点灯しない	停電していませんか? 電源プラグが差し込まれていますか? 機器内の漏電安全装置が作動していませんか、一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。(8ページ)	
使用中に燃焼表示が一瞬消灯する	お湯の温度をより安全に調節するために、一瞬機器が消火することがあります。機器の故障ではありません。	
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている(138-R051接続時)	停電後、再通電すると表示画面の時刻が「--:--」になります。 再度設定しなおしてください。(35ページ)	
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
設定量まで湯はりをしても音声と湯はり完了ブザーが鳴らない	音声と湯はり完了ブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量まで出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定した湯はり量より水の分だけ多いところで音声とブザーが鳴ります。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	機器使用後約25分たつと画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと給湯温度表示画面に戻ります。(32ページ)	
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない 表示の節電機能付リモコンの場合	表示の節電(セーブモード)がはたらいているときにいずれかのスイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう1度押すとそのスイッチの動作をします。(※温度を変えるときに使用するスイッチは除く) 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチ(緑)の点灯・消灯で確認してください。	

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」やお湯の蛇口の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。(45ページ)	
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? 断水していませんか? お湯の蛇口は十分に開いていますか? ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか? LPガスの場合、ガスがなくなっていますか?	
排気口・排気筒トップから白煙が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。	
排気口が黒く変色している	排気部の材料であるステンレスの性質によるもので異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
逃し弁(38ページの図中の④)からお湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
ドレン配管から水が出る	この機器は潜熱回収型ガス給湯器ですので、水蒸気が熱を放出して生じた水(ドレン水)をドレン配管から排出します。ドレン配管の先端が露出するように施工されている場合は、ドレン水が出るのが見えることがありますが異常ではありません。また、ドレン水は微量のカルシウムを含んでいるため、蒸発すると白い跡が残ることがありますが、異常ではありません。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな?と思ったら

機器が故障するとリモコンに下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓

機器の下部

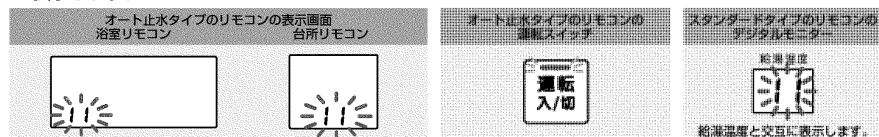
2 お湯を使っている場合は、お湯の蛇口を閉めます。

全閉にする

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。
※スタンダードタイプのリモコンの場合は、デジタルモニターに下図の3ケタの数字のうち左の2ケタを表示します。



故障表示	内容	故障表示	内容	故障表示	内容
03	湯はり途中で停電、復帰後に止水のまま	29	中和器水位電極異常	71	電装ユニット・ガス電磁弁回路の異常
10	出力ダウン運転中	31	低温感知サーミスタの断線・短絡	72	電装ユニット・フレームロッド回路の異常(疑似炎チェック)
11	点火ミス	32	出湯サーミスタの断線・短絡・抵抗値異常	90	給・排気閉そく異常
12	途中失火(立消え)	52	ガス比例弁異常	92	中和器寿命警告異常
14	過熱防止装置の作動 温度ヒューズの作動	61	燃焼ファンモータの回転異常	93	中和器寿命機能停止
16	沸騰検知	65	水量制御の異常(止水不良)	99	機器運転停止
19	リモコンケーブルの地絡 機器内配線(12V回路)の地絡	70	比例弁異常		

10を表示しているときは、お湯を使うことはできませんが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となっています。92を表示しているときも、しばらくはお湯を使うことはできませんが、そのまま使い続けて中和器の耐用期限が来てしまった際には機器が使用できなくなります。これらの表示に気付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただし、45℃以上に設定されている場合は、安全のため約42℃のお湯が出ます。

主な仕様・能力表

(注) 以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	133-R500	133-R501	133-R503	133-R504	133-R505
型名	RUX-E1610W	RUX-E1610T	RUX-E1610T-L	RUX-E1610A	RUX-E1610B
型式名	RUX-E1610W	RUX-E1610T	RUX-E1610T-L	RUX-E1610A	RUX-E1610B
設置方式	屋外壁掛設置	屋外壁掛またはPS(扉内)設置	PS(扉内)設置	屋外壁掛またはPSアルコーブ設置	PS(扉内)設置
			前方排気型		後方排気型
外形寸法(mm)	高さ530×幅350×奥行190		高さ530×幅350×奥行210		高さ530×幅350×奥行240
質量(kg)	16.5		19.0	20.0	
接続ガス	給水・給湯 15A(R1/2)				
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式				
電源	AC100V(50-60Hz 共通)				
消費電力(W) (50-60Hz)	37			50	
	待機時 1.4、凍結予防ヒータ作動時 89			待機時 1.1、凍結予防ヒータ作動時 105	

●ガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量: kW ()内は kcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)		
		水温+25℃ 上昇	水温+40℃ 上昇	
都市ガス用	13A	31.0 (26,700)	16.0	10.0
	12A	28.9 (24,900)	14.9	9.3
L P ガス 用		31.0 (2,22kg/h)	16.0	10.0

アフターサービスについて

MEMO

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 42～45ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品名…133-R500・R501・R503・R504・R505型
(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N) 133-R500

大阪ガス株式会社

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- この取扱説明書には保証書が付いています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おください。詳しくは保証書をごらんください。

■修理用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。